

---

## 1. 学歴

- 1987年 3月      東京大学経済学部卒業  
1993年 6月      オックスフォード大学経済学研究科修士課程修了  
2001年 6月      オックスフォード大学経済学研究科博士課程修了

---

## 2. 職歴・研究歴

- 2020年 8月 -      一橋大学大学院経済学研究科教授

---

## 3. 学内教育活動

### A. 担当講義名

#### (b) 大学院

Monetary Policy in Theory and Practice, Microeconomics for Public Policy

### B. ゼミナール

大学院

### C. 講義およびゼミナールの指導方針

政策実務に資する理論・実証の知識をバランスよく習得させることを目標にしている。

---

## 4. 主な研究テーマ

- (1)インフレ動学  
(2)マクロ経済政策

---

## 5. 研究活動

### A. 業績

#### (b) 論文(査読つき論文には\*)

- \* "Financial Liberalization, the Wealth Effect, and the Demand for Broad Money in Japan," *Monetary and Economic Studies*, Vol.16, No.1, 1998, pp. 355-365.
- \* "Forbearance Lending: The Case of Japanese Firms," (Keiichiro Kobayashi, Yumi Saitaとの共著), *Monetary and Economic Studies*, Vol.21, No.2, 2003, pp.69-92.
- \* 「いわゆる『追い貸し』について」(小林慶一郎, 才田友美との共著)『金融研究』22 巻 1 号, 2003 年, 129-156 頁。
- \* "Firm Investment, Monetary Transmission and Balance-Sheet Problems in Japan: An Investigation Using Micro Data," *Japan and the World Economy*, Vol.17, No.3, 2005, pp.345-369.
- "Non-Performing Loans and the Real Economy: Japan's Experience," (Nobuo Inaba, Takashi Kozu, Takashi Nagahataとの共著), *BIS Paper*, Vol.22, 2005.

- \* "Land as Production Input and Collateral: Land Investment by Japanese Firms," (Towa Tachibana との共著), *Journal of Real Estate Finance and Economics*, Vol.35, No.4, 2007, pp.497-526.
- \* "Monetary Factors and Inflation in Japan," (Katrin Assenmacher-Wesche, Stefan Gerlach との共著), *Journal of the Japanese and International Economies*, Vol.22, No.3, 2008, pp.343-363.
- \* "Another Look at Global Disinflation," *Journal of the Japanese and International Economies*, Vol.22, No.2, 2009, pp.220-239.
- "Chronic Deflation in Japan," (Kenji Nishizaki, Yoichi Ueno との共著), *Asian Economic Policy Review*, Vol.9, No.1, 2014, pp.20-39.
- 「慢性デフレはなぜ起こったか：仮説のレビューと複合的実態の把握」(上野陽一, 西崎健司との共著)『慢性デフレ真因の解明』(渡辺務編), 2016 年。
- \* "The Impact of Regime Change on the Influence of the Central Bank's Inflation Forecasts: Evidence from Japan," (Masazumi Hattori, Steven Kong, Frank Packer との共著), *International Journal of Central Banking*, 掲載確定。

#### (d) その他

- 「物価を視点とした日本経済」、『月刊 資本市場』, 395 号, 2018 年, 4-13 頁。
- 「日本経済・物価の現状と今後の展望」, 『証券アナリストジャーナル』, 56 巻 12 号, 2018 年, 69-81 頁。
- 「日本経済・物価の現状と今後の展望」, 『証券アナリストジャーナル』, 58 巻 1 号, 2020 年, 66-76 頁。
- 「フィリップス曲線と日本銀行」, (原尚子, 小池良司との共著) 『日銀レビュー』, 2020 年。
- 「中銀デジタル通貨の経済学」, 『証券アナリストジャーナル』, 59 巻 1 号, 2021 年, 85-94 頁。

### B. 最近の研究活動

#### (a) 国内外学会発表(基調報告・招待講演には\*)

- Japan Economy Network Annual Conference, "Lessons from Zero Interest Rate Policy and QE in and for Japan" パネリスト (2016 年 8 月 30 日, ベルリン)
- \*Australian National University, Japan Update 2017, "Japan's Macroeconomic Outlook: Emergence of New Economy?" (2017 年 9 月 6 日, キャンベラ)
- 東京大学金融教育センター・日本銀行調査統計局共済コンファレンス, 「マクロ経済分析の新展開: 景気循環と経済成長の連関」 パネリスト (2017 年 11 月 30 日, 東京)
- Japan Economy Network Annual Conference, "Panel on Monetary Policy" パネリスト (2018 年 9 月 5 日, チューリッヒ)
- 東京大学金融教育センター・日本銀行調査統計局共済コンファレンス, 「近年のインフレ動学を巡る論点: 日本の経験」 パネリスト (2019 年 4 月 15 日, 東京)
- Japan Economy Network Annual Conference, "Why Forecasters Disagree on Japan's Inflation Outlook?" (2019 年 8 月 26 日, 東京)
- 東京大学経済学部創立百周年記念第 5 回講演会, "Is the Phillips Curve Getting Flatter?" パネリスト (2020 年 2 月 20 日, 東京)
- Australian National University, Japan Update 2020, "Economic Crisis and Recovery" パネリスト (2020 年 9 月 9 日, オンライン)
- 日本金融学会 2020 年度秋季大会, 国際金融パネル, 「コロナ・ショックと国際金融市場」 パネリスト (2020 年 10 月)

月 31 日, オンライン)

日本金融学会 2020 年度秋季大会, 中央銀行パネル, 「どのように金融政策を教育すべきか, 発信すべきか, 理解すべきか」パネリスト (2020 年 11 月 1 日, オンライン)

### (c) 国際研究プロジェクト

一橋大学社会科学高等研究院グローバル経済研究センター, "Development of Macroeconometric Models with Applications to Macroeconomic Problems", 代表者 渡部敏明

---

## 7. 学外活動

### (a) 他大学講師等

千葉大学「ある日銀エコノミストの独り言」(2016 年 5 月 31 日)

東京大学「Economic Research at Central Banks」(2016 年 7 月 12 日)

慶応大学「ある日銀エコノミストの独り言」(2019 年 7 月 4 日)

東京大学「Central Banking」(2020 年 4 月~7 月)

政策研究大学院大学 (JAPAN-IMF Macroeconomic Seminar for Asia), 「Monetary Policies of Advanced Economies and Impacts on Emerging Asia」(2018 年 2 月 26 日, 2019 年 2 月 25 日, 2020 年 8 月 31 日)

### (b) 所属学会および学術活動

日本経済学会, 法と経営学会

Australian National University, Center for Applied Macroeconomic Analysis, Macroeconomic Policy Frameworks Program, Director

### (c) 公開講座・開放講座

一橋大学経済研究所, 第 5 回一橋大学政策フォーラム, 「インフレーション・理論と現実」パネリスト (2017 年 2 月 17 日, 東京)

### (e) その他(公的機関・各種団体・民間企業等における講演等)

「これからの日本経済」, 日本取締役協会 (2016 年 4 月 12 日, 東京)

「日本経済・物価の現状と今後の展望」, 日本証券アナリスト協会 (2016 年 7 月 19 日, 東京)

"Using Big Data for Central Bank Business: the Case of the Bank of Japan", Bank of England Chief Economists' Workshop (2016 年 5 月 19 日, ロンドン)

「日本経済・物価の展望」, 金融財政事情 (2017 年 1 月 20 日, 東京)

"Information Technology and the New Globalization: Asia's Economy Today and Tomorrow" パネリスト, RIETI International Symposium (2017 年 8 月 1 日, 東京)

「日本経済・物価の現状と今後の展望」, 日本証券アナリスト協会 (2017 年 8 月 9 日, 東京)

「日本の経済統計と金融政策」, ナウキャスト社 (2017 年 11 月 6 日, 東京)

"Can Japan Really Generate 2% Growth and Inflation?" パネリスト, UBS European Conference 2017 (2017 年 11 月 15 日, ロンドン)

「日本経済の現状と展望」, 日本経済研究センター (2017 年 12 月 6 日, 東京)

「日本経済・物価の展望」, 金融財政事情 (2018 年 1 月 26 日, 東京)

「日本経済・物価の現状と今後の展望」, 日本 FP 協会 (2018 年 5 月 12 日, 東京)

「日本経済の展望」, ロイター社 (2018 年 5 月 17 日, 東京)

「日本経済・物価の現状と今後の展望」, 日本証券アナリスト協会 (2018 年 8 月 29 日, 東京)

「日本の経済統計と金融政策」, ナウキャスト社 (2018 年 11 月 13 日, 東京)

"Does Demography Really Matter? ", G20 Symposium, (2019 年 1 月 17 日, 東京)

"The Impact of Regime Change on the Influence of the Central Bank's Inflation Forecasts: Recent Evidence from Japan", Reserve Bank of New Zealand - IMF Conference on Inflation Targeting, (2019 年 8 月 29 日, ウェリントン)

「日本経済・物価の現状と今後の展望」, 日本証券アナリスト協会 (2019 年 9 月 24 日, 東京)

"Effects of State-Dependent Forward Guidance, Large-Scale Asset Purchases and Fiscal Stimulus in a Low-Interest-Rate Environment" 討論者, Swiss National Bank Research Conference (2019 年 9 月 20 日, チューリッヒ)

"Aging and Its Fiscal Policy Implication: Highlights of G20 discussion", Tokyo Fiscal Forum (2019 年 11 月 21 日, 東京)

"Outlook of Japan's Economy and Monetary Policy", Nomura Investment Forum (2019 年 12 月 4 日, 東京)

「統計不正問題について思うこと: 統計メーカーの視点もまじえて」, 金融構造研究会 (2019 年 12 月 26 日, 東京)

「新春展望 日本経済はどこに行くのか」, 日本科学機器協会 (2020 年 1 月 14 日, 東京)

"Economic Research at the Bank of Japan", JICA 課題別研修 (2020 年 2 月 21 日, 東京)

「中銀デジタル通貨の経済学」, 日本証券アナリスト協会 (2020 年 9 月 24 日, オンライン)

「長期停滞におけるマクロ・金融政策の行方」 パネリスト, 日本経済研究センター (2020 年 10 月 6 日, オンライン)

「コロナ禍に揺れる内外経済の見通し」, 日本記者クラブ (2021 年 1 月 15 日, 東京)

---

## 8. 官公庁各種審議会・委員会等における活動

統計委員会(2015 年 4 月 - 2019 年 3 月)

---

## 9. 一般的言論活動

「危機後の金融政策の枠組み(下) 物価安定目標に強い関与を」(若田部昌澄との共著), 『日経新聞』, 経済教室, 2020 年 7 月 1 日